

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 9日  
 名古屋地方裁判所民事第2部  
 裁判所書記官 神宮司 智 仁

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 8年 6月 24日から 令和 8年 7月 1日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 8日 午前 9時30分 場 所 名古屋地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月 22日 午前 9時50分 場 所 名古屋地方裁判所民事第2部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月 15日 午前 9時00分から 令和 8年 7月 15日 午後 4時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限 (民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 9日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	





## 物 件 目 録

- 1 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目  
地 番 52番  
地 目 宅地  
地 積 142.14平方メートル
- 2 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目 52番地  
家屋 番号 52番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 68.81平方メートル  
2階 56.69平方メートル
- (現況)
- 種 類 居宅・事務所  
床 面 積 1階 68.81平方メートル  
2階 約69.30平方メートル



## 物 件 明 細 書

令和 8年 4月30日

名古屋地方裁判所民事第2部

裁判所書記官 神宮司 智 仁

---

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

別紙建物間取図（概略）のうち、洋室3部分につき、本件債務者が占有している。  
その余は、本件所有者らが占有している。

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

北西側隣地（地番49番2）との境界が不明確である。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります。）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があ



- ります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
  - 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

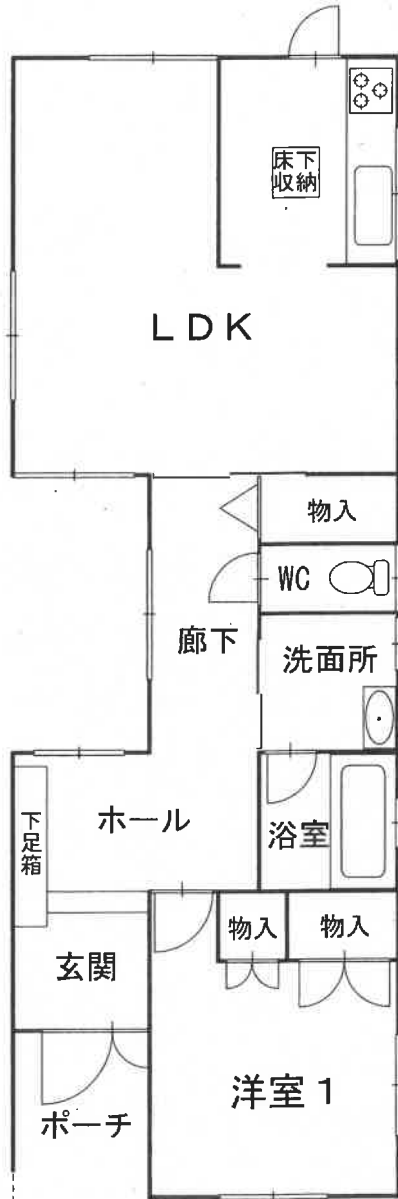
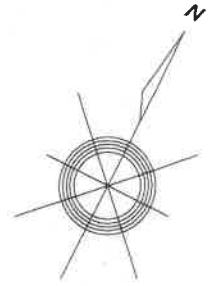


## 物 件 目 録

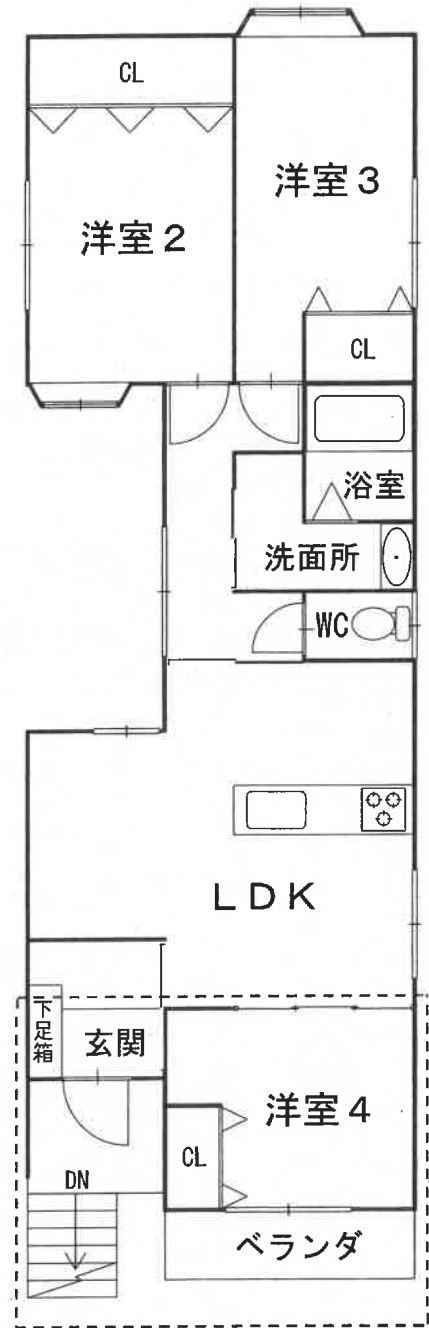
- 1 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目  
地 番 52番  
地 目 宅地  
地 積 142.14平方メートル
- 2 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目 52番地  
家屋 番号 52番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 68.81平方メートル  
2階 56.69平方メートル
- (現況)
- 種 類 居宅・事務所  
床 面 積 1階 68.81平方メートル  
2階 約69.30平方メートル



# 建物間取図 (概略)



【1階】



【2階】

未登記  
増築部分

令和 8 年(ケ)第 24 号

令和 8 年 2 月 19 日受理

令和 8 年 3 月 23 日提出

# 現 況 調 査 報 告 書

名古屋地方裁判所

執行官 成 田 慎 一

## 物 件 目 録

1 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目  
地 番 52番  
地 目 宅地  
地 積 142.14平方メートル

共有者 持分10分の3  
共有者 持分10分の7

2 所 在 名古屋市南区曾池町三丁目 52番地  
家屋 番号 52番  
種 類 居宅  
構 造 木造瓦葺2階建  
床 面 積 1階 68.81平方メートル  
2階 56.69平方メートル

共有者 持分10分の3  
共有者 持分10分の7



(占有関係用〈単独〉)

占有者及び占有権原 (物件 2 関係)		
占有範囲	<input type="checkbox"/> 全部 <input checked="" type="checkbox"/> 洋室3部分 (約10.78平方メートル)	
占有者	<input checked="" type="checkbox"/> 債務者会社 <input type="checkbox"/>	
占有状況	<input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 駐車場 <input type="checkbox"/> 看板設置 <input type="checkbox"/> 居宅 <input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 倉庫 <input type="checkbox"/>	
■関係人(■所有者(共有者A)の陳述/□提示文書( )の要旨		
占有権原	<input type="checkbox"/> 賃借権 <input checked="" type="checkbox"/> 使用借権 <input type="checkbox"/>	
占有開始時期	平成29年3月13日	
最初の契約等	契約日	不詳
	期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input checked="" type="checkbox"/> 期間の定めなし
更新の種類別	<input type="checkbox"/> 合意更新 <input type="checkbox"/> 自動更新 <input type="checkbox"/> 法定更新	
現在の契約等	期間	年 月 日から <input type="checkbox"/> 年 月 日まで 年間 <input type="checkbox"/> 期間の定めなし
契約等	貸主	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者(共有者2名 <input type="checkbox"/> その他の者( ))
当事者	借主	<input checked="" type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他の者( ))
賃料・支払時期等	毎 金 円 (毎 限り 分支払)	<input type="checkbox"/> 前払 ( 分 円) <input type="checkbox"/> 相殺 ( 分 円)
敷金・保証金	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある ( <input type="checkbox"/> 敷金 円 <input type="checkbox"/> 保証金 円)	
特約等	<input type="checkbox"/> 譲渡・転貸を認める <input type="checkbox"/>	
その他	占有開始時期は、債務者(会社)の会社成立登記の日を記載	
執行官の意見	<input checked="" type="checkbox"/> 上記のとおり <input type="checkbox"/> 下記のとおり <input type="checkbox"/> 「執行官の意見」のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<p>■ B 債務者会社代表者兼物件 1 土地及び同 2 建物所有 者 (共有者)</p>	<p>3月11日午後0時30分から立入調査を行うことは分かりました。 債務者会社が物件2建物を使用することについて、契約関係がある場合は、 契約書の写しを調査当日用意する必要があることも分かりました。</p>
<p>■ A 物件1土地及び同2建物 所有者 (共有者)</p>	<p>私は、Bの母です。物件2建物は、現在、1階を私、2階をBが使用していま す。 物件建物の1階では、小型犬を1匹飼育しています。 私は、たばこは吸いませんが、Bはたばこを吸います。 物件2建物には、1階も2階も不具合は特にありません。 1階の洋室1は、前は畳だったのをフローリングにしています。 2階は、洋室4とリビング、浴室は改装しています。 太陽光発電システムを設置したのと、改装をした時期は、5年位前です。 Bが代表を務める債務者会社が物件2建物を事務所として使用すること について、賃貸借契約書を作成しているかどうかは、よく分かりません。 太陽光発電システムの所有権が留保されているかどうかも、よく分かりませ ん。 債務者会社は、2階の一部を事務所として使用しています。 債務者会社との間で賃貸借契約書が作成されているか、と太陽光発電システ ムの所有権が留保されているかどうか聞かれたことをBに伝えて、仮に賃貸借 契約書が作成されていたり、太陽光発電システムの所有権が留保されている場 合はBにすぐに連絡させます。 隣地との間で土地の境界に争いはありません。 物件1土地の北側には、細長い土地(49-2)がありますが、それは、北側 隣地(49-11)が土地を売却する際私達に贈与されています。 北側にある細長い土地(49-2)の位置は、うちの塀が立っている付近で す。</p>
<p>■ B 債務者会社代表者兼物件 1 土地及び同 2 建物所有 者 (共有者)</p>	<p>太陽光発電システムは、ローン会社に所有権が留保されていたと思います。 私やAと債務者会社との間で、物件2建物使用についての賃貸借契約書は作 成していません。</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

## 執行官の意見

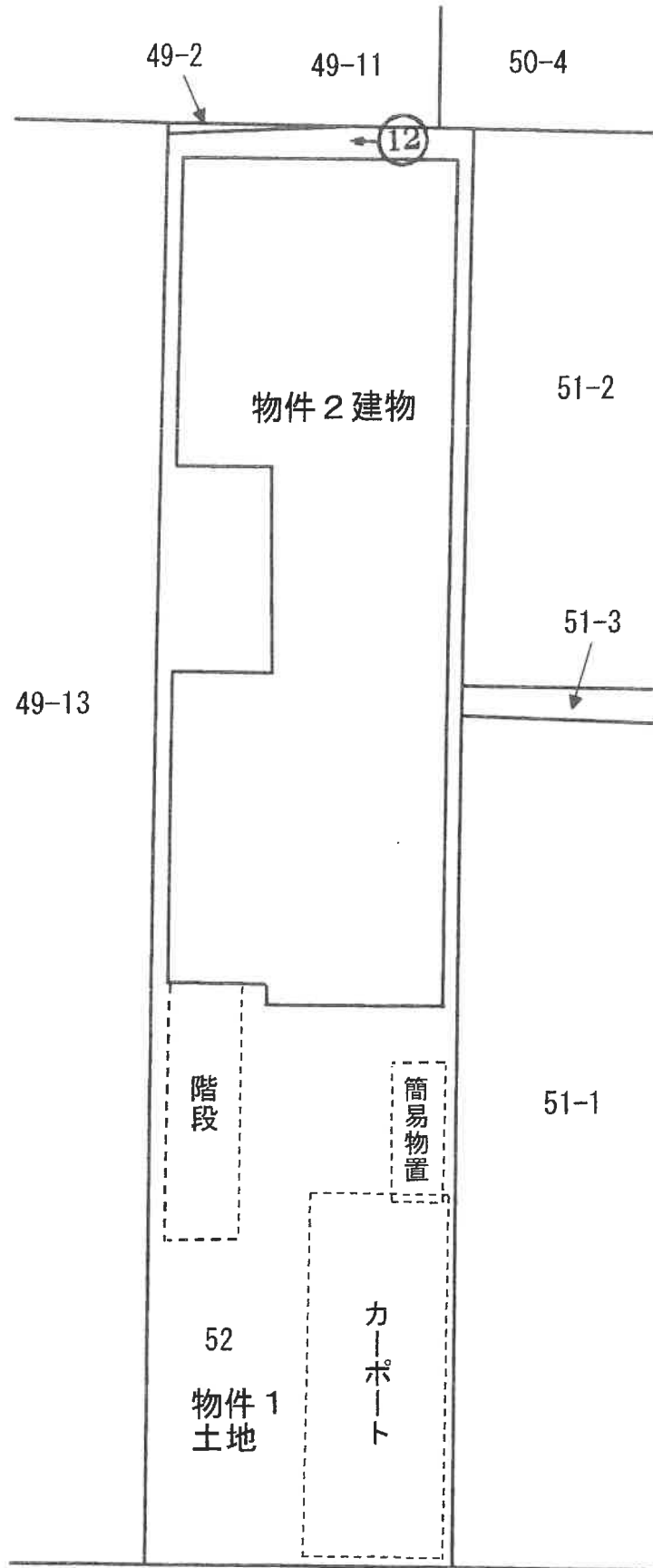
- 1 物件1土地は、南側を道路に面している。
- 2 物件2建物は、平成9年5月新築の木造瓦葺2階建の、現況、居宅・事務所で（登記上の種類は、居宅）、2階の南側（建物間取図（概略）の点線内のうち、玄関「ポーチ含む」・洋室4）は、未登記増築されている（約12.61平方メートル。増築時期は、約5年前）。  
物件2建物には、太陽光発電システムが設置されている。  
なお、物件2建物は、1階と2階は中で繋がっておらず、外階段で行き来するようになっている。
- 3 物件2建物には、経年相応の傷み・汚損のほか、リビング（2階）の壁に落書き、ダイニング（2階）の床に目に付く汚れ、洋室3の壁に穴（以上、添付の写真⑨⑩⑪参照）、洋室2のクローゼットの扉に落書き、同洋室2の照明のスイッチのカバーがない等の傷み・汚損が一部見受けられた。
- 4 物件1土地南西角及び南東角付近に存した金属鋸の状況、同北東角付近に存した金属プレート  
の状況、付近に設置されたブロック塀の状況、隣地や道路との位置関係及び概測の結果等から、同土地の形状については、土地建物位置関係図（概略）のとおりのもものと認めた。  
なお、物件1土地の北側には隣接してA・B所有（共有）の細長い土地（49-2）が存在するが、本競売の対象にはなっていない。
- 5 物件1土地にかかる法令上の制限や土壌汚染の有無の可能性については、評価人の評価書参照
- 6 物件1土地及び同2建物所有者（共有者）A・Bの陳述及び物件2建物内の状況等から、同建物の占有状況については、本報告書2、3枚目のとおりのもものと認めた。
- 7 その他の本件調査結果は、本報告書2枚目ないし4枚目のとおりである。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
R8年2月20日(金) 15:15-15:25	名古屋法務局	公図及び建物図面各取り寄せ
R8年2月20日(金) 16:15-16:25	物件所在地	現地確認, 写真撮影(外観), 全戸不在につき事務連絡 文書差し置き
R8年2月24日(火) 9:30-9:40	電 話	Bから聴取及び同人に対し立入調査期日告知
R8年3月11日(水) 12:30-13:10	物件所在地	物件1土地及び同2建物の立入調査, 写真撮影, Aから 聴取, 評価人同行
R8年3月23日(月) 15:50-16:00	電 話	Bから聴取
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 対象物件が全戸不在で施錠されている場合に備えて, 解錠業者及び立会人を同行して臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

土地建物位置関係図（概略）



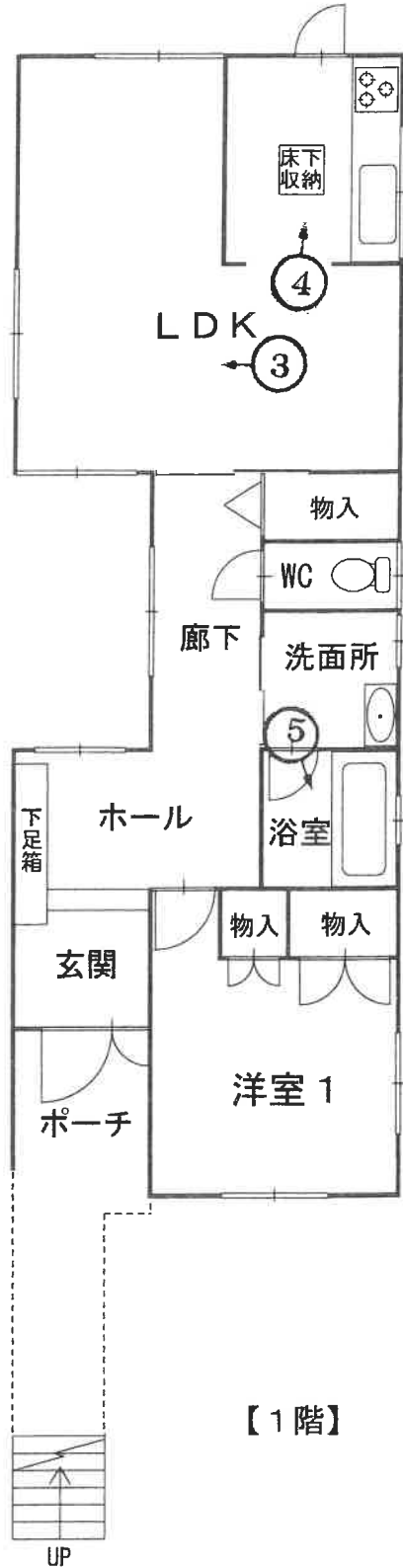
2

1

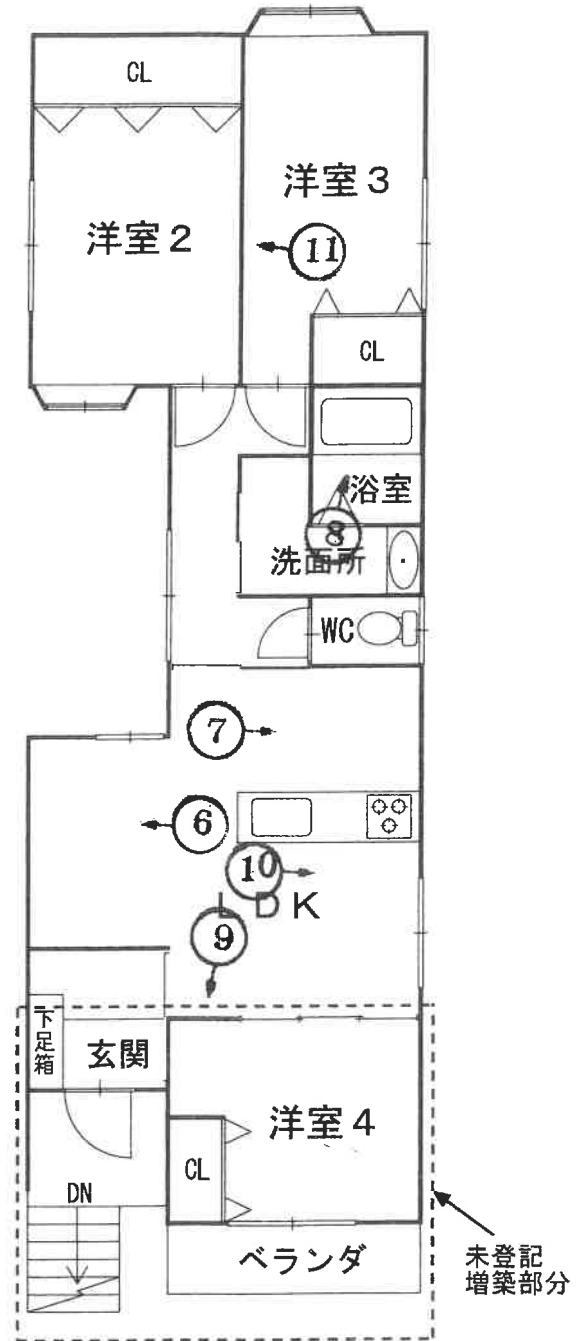
(7枚目)

写真撮影方向を矢印で示す  
○内写真番号

建物間取図 (概略)



【1階】



【2階】

写真撮影方向を矢印で示す  
○内写真番号

①

物件1土地及び同2建物

(南方より撮影)



②

物件1土地及び同2建物

(南西より撮影)



西側隣地 (49-13)

(9枚目)

③

リビング（1階）



④

キッチン（1階）



（10枚目）

⑤

浴室（1階）



⑥

リビング（2階）



（11枚目）

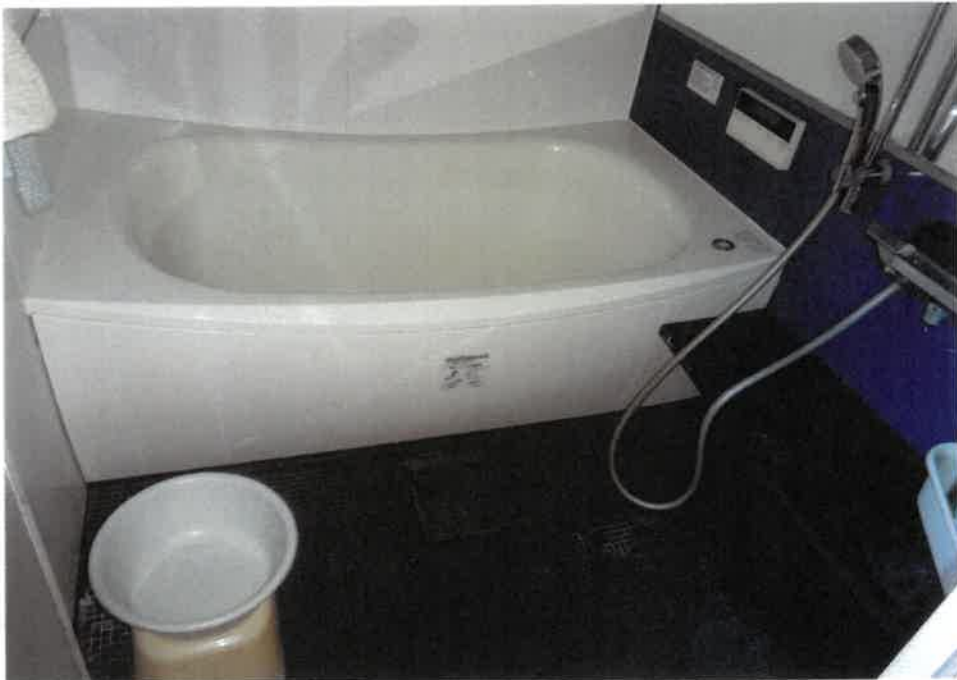
⑦

キッチン（2階）



⑧

浴室（2階）



⑨

リビング（2階）の壁の状況



⑩

ダイニング（2階）の床の状況



⑪

洋室 3 の壁の状況



⑫

物件 1 土地北側の状況

(東方より撮影)





令和8年(ケ)第24号  
令和8年2月25日 受理  
令和8年3月11日 現地調査  
令和8年4月9日 評価

名古屋地方裁判所民事第二部 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士

後藤 龍

## 第1 評価額

一括価格	
金 18,990,000円	
内訳価格	
物件1(土地)	金 7,290,000円
物件2(建物)	金 11,700,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、競売の目的物の種類又は品質に関する不適合については担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地目 地積	名古屋市南区曾池町三丁目 52番 宅地 142.14m <sup>2</sup>	同左。
2	所在 家屋番号 種類 構造 床面積	名古屋市南区曾池町三丁目52番地 52番 居宅 木造瓦葺2階建 1階 68.81m <sup>2</sup> 2階 56.69m <sup>2</sup>	特記事項参照。
番号	特記事項		
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現況の種類は、居宅・事務所である。</li> <li>・2階南側に未登記増築部分がある。現況概測面積は、約12.61m<sup>2</sup>であり、当該部分を含めた2階床面積は、約69.30m<sup>2</sup>である。</li> </ul>		

#### 第4 目的物件の位置・環境等

##### 1 土地の概況及び利用状況等（物件1）

位置・交通	名鉄名古屋本線「本笠寺」駅の北西方、道路距離約780m。 (附属資料「位置図」参照)	
付近の状況	一般住宅を中心にアパート、駐車場等が介在する住宅地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第1種住居地域 60% 200% 準防火地域 居住誘導区域内(要安全配慮区域) 都市機能誘導区域内、緑化地域、31m高度地区 宅地造成等工事規制区域
画地条件	地積 142.14㎡ 間口 約5.7m 奥行 約25.5m 形状 長方形	
接面道路の状況	南東側幅員約6.4mの舗装市道(建築基準法42条1項1号)に等高で接面している。	
土地の利用状況等	物件1土地は、物件2建物の敷地として利用されている。	
供給処理施設 (敷地内引込の有無を基準としている)	上水道 ガス配管 下水道	あり あり あり
土壌汚染の可能性の調査	登記記録及び過去の住宅地図(昭和52年版、平成元年版)による調査からは、対象地が過去に工場等土壌汚染の可能性のある用途で利用された形跡は見られなかった。現在、対象地及びその周辺に土壌汚染対策法に基づく要措置区域及び形質変更時要届出区域の指定はない。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・周知の埋蔵文化財包蔵地には該当していない。</li> <li>・名古屋市備付けの水防法に基づく各種ハザードマップによると、対象地及びその周辺は、洪水、内水及び高潮の想定浸水区域に該当している。</li> <li>・物件2建物の南東側に簡易物置及びカーポートが設置されている。</li> <li>・北西側隣地(地番：49番2)の所有者は、物件1土地及び物件2建物と同一である。当該土地と物件1土地の筆境は明らかではない。</li> </ul>	

## 2 建物の概況及び利用状況（物件2）

区 分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載)	平成9年5月8日新築
	経 過 年 数	約29年
	経済的残存耐用年数	約5年
仕 様	構 造	木造
	屋 根	瓦葺
	外 壁	サイディング
	内 壁	クロス ほか
	天 井	クロス ほか
	床	フローリング ほか
	設 備	電気、上水道、下水道、都市ガス 太陽光発電システム ほか
	そ の 他	—
床面積(現況)	1階 68.81m <sup>2</sup> 2階 約69.30m <sup>2</sup> (計) 約138.11m <sup>2</sup>	
現況用途等	現況用途 居宅・事務所 間取り 4LDK（附属資料「建物間取図(概略)」のとおり） 二世帯住宅仕様（特記事項参照）	
品 等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	現況調査報告書の記載のとおり。	
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二世帯住宅仕様であり、各階に玄関、LDK、洗面所、浴室およびトイレが設置されている。</li> <li>・1階で小型犬を1匹飼育している。</li> <li>・関係人によると、2階では室内で喫煙しているとのことである。</li> <li>・洋室3の西側の壁に小さな穴が開いている箇所があった。</li> <li>・建物の建築時期等を考慮するとアスベスト含有建材等が使用されている可能性は否定できない。但し、詳細は不明であり、専門家の調査が必要である。</li> </ul>	

特記事項	<ul style="list-style-type: none"><li>・関係人によると、平成27年頃にリフォーム工事が行われており、その際に未登記増築部分が建築されたとのことである。 なお、当該増築部分は、固定資産税の課税対象に含まれている模様である。</li> <li>・太陽光発電システムが設置されている。関係人によると、設置時期は平成27年頃とのことである。 この太陽光発電システムについて、ローン会社等による所有権留保の有無は不明である。所有権が留保されていた場合は、太陽光発電システムが回収される可能性があり、当該行為に伴い建物の補修・改修等の工事が必要になる可能性もある。又、不当利得により償金を請求される可能性もある。</li></ul>
------	---

## 第5 評価額算出の過程

### 1 基礎となる価格

#### (1) 建付地価格 (物件1)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	190,000	0.98	142.14	0.90	23,820,000

計算結果の数値は、万円未満を四捨五入する端数処理を行った。(以下同じ)

#### ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価公示 名古屋南-14

$$\begin{array}{cccccc} \text{公示価格} & \text{時点修正} & \text{標準化補正} & \text{地域格差} & \text{標準画地価格} & \\ 199,000 \text{ 円/㎡} & \times 100.5/100 & \times 100/100 & \times 100/105 & = 190,000 \text{ 円/㎡} & \\ & & & & \text{(上三桁未満四捨五入)} & \end{array}$$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：なし

◇地域格差：街路、交通、環境条件格差等を考慮。

イ 個別格差：方位(南東)1.06×間口狭小0.97×奥行長大0.95=0.98

ウ 地積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

#### (2) 建物価格 (物件2)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	198,000	138.11	0.15	4,100,000

#### ウ 現価率

$$\text{現価率} = [\text{残価率 } 3\% + (1 - \text{残価率 } 3\%) \times \{ \text{経済的残存耐用年数 } 5 \text{ 年} / (\text{経済的残存耐用年数 } 5 \text{ 年} + \text{経過年数 } 29 \text{ 年}) \}] \times (1 - \text{観察減価等 } 15\%) = 0.15$$

## 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

### (1) 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合		土地利用権等価格 (円) ア×イ
		イ		
1	23,820,000	0.55	法定地上権	13,100,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

### (2) 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除及 び加算 (円) イ	占有 減価修正 (円) ウ	市場性 修正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) {(ア±イ)-ウ} ×エ×オ
1	23,820,000	-13,100,000		0.85	0.80	7,290,000
2	4,100,000	+13,100,000	0	0.85	0.80	11,700,000
一括価格(合計)						18,990,000

ウ 占有減価修正：必要なし。

エ 市場性修正：本物件は、二世帯住宅仕様であり、一般的な戸建住宅と比較すると需要者層はやや限定的となることが見込まれること、所有権留保が不明な太陽光発電システムが存すること等から、一般市場に於いても短期間での売却が困難となる可能性を考慮して15%を減価した。

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

## 第6 参考価格資料

地価公示価格等 名古屋南-14

所 在 : 名古屋市南区戸部町2丁目18番2

価 格 : 199,000 円/㎡

位 置 : 名鉄名古屋本線「本笠寺」駅の北方、道路距離約 590m

価 格 時 点 : 令和8年1月1日

地 積 : 155 ㎡

供給処理施設 : 上水道、下水道、都市ガス

接 面 街 路 : 北側幅員 6.4m市道に接面

用途指定等 : 第1種住居地域(建ぺい率 60%、容積率 200%)、準防火地域

地域の概要 : 一般住宅を中心にアパート等も見られる住宅地域

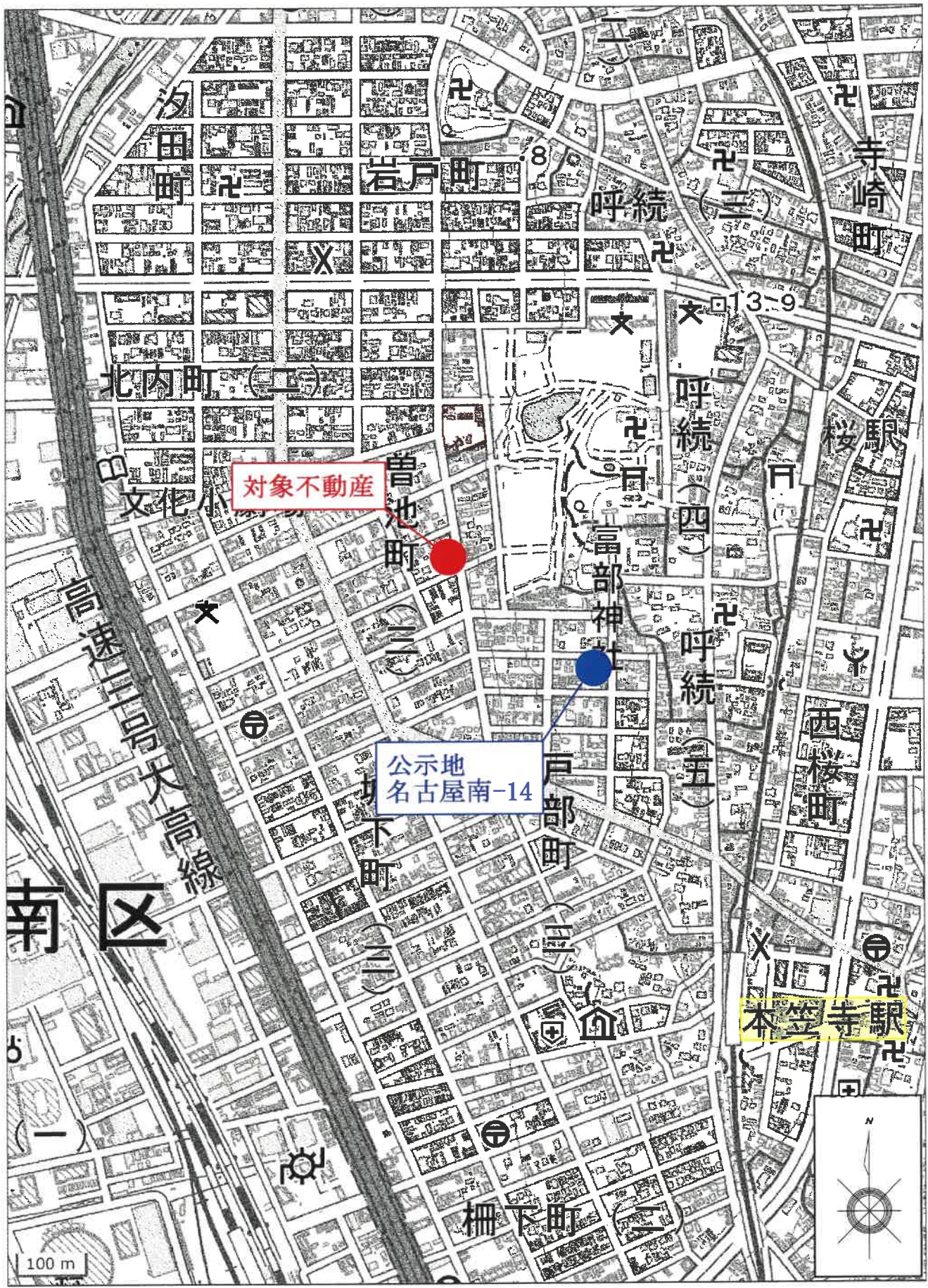
## 第7 附属資料

- 1 位置図
- 2 付近案内図
- 3 公図写
- 4 建物図面・各階平面図写
- 5 土地建物配置図(概略)
- 6 建物間取図(概略)
- 7 現況写真

以 上

# 附 属 资 料

位置図

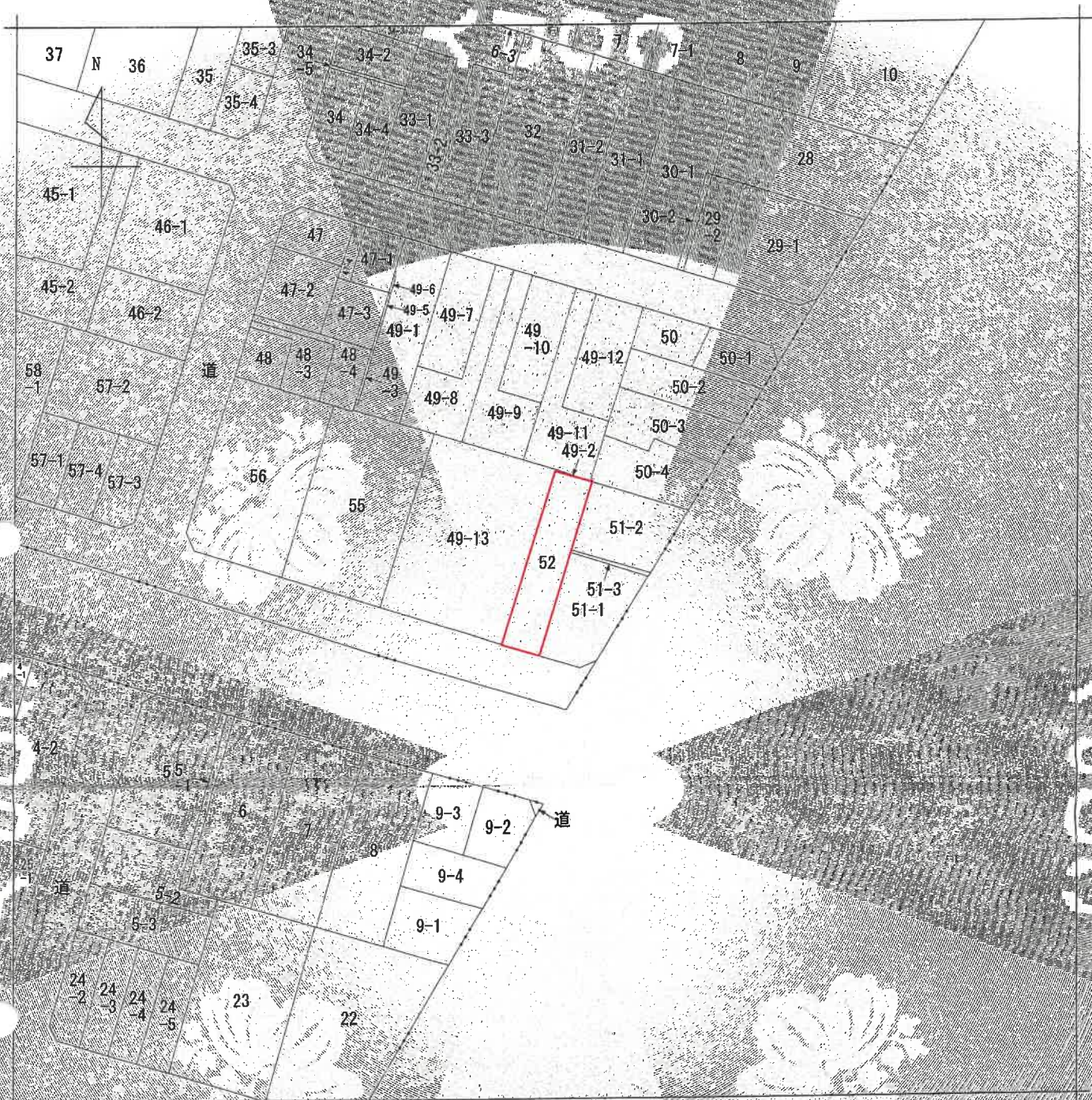


出典：国土地理院地図  
※地理院地図に対象不動産の位置等を追記して掲載



出典：国土地理院地図

※地理院地図に対象不動産の位置等を追記して掲載



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	名古屋市中区管池町三丁目	地番	52番			
出刃縮尺	1/600	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面	種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日		備付年月日(原図)		補記事項			

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書画である。

(名古屋法務局熱田出張所管轄)  
 令和7年12月12日  
 名古屋法務局

A 4 判に縮小

登記年月日：平成9年6月10日

次頁に図面に関する変更内容を示す。

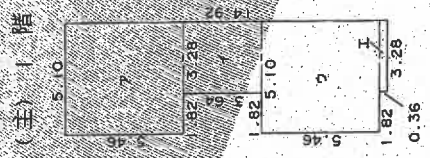
これは図面に記録されている内容を証明した書面である  
(名古屋法務局総務課所管)  
令和7年12月12日 名古屋法務局

各階平面図 建築物図面

家屋番号 52番

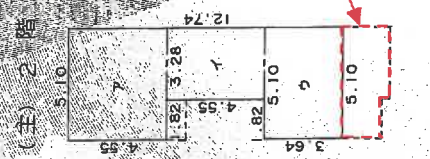
建築物の所在 名古屋市南区萱池町三丁目52番地

4214375



求積表

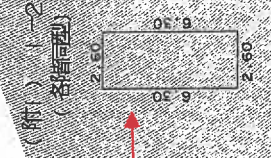
7	5.46 X 5.10 =	27.8460
1	3.64 X 3.28 =	11.9392
2	5.46 X 5.10 =	27.8460
1	0.36 X 3.28 =	1.1808
合計		68.8120
床面積		68.81 m <sup>2</sup>



未登記増築部分

求積表

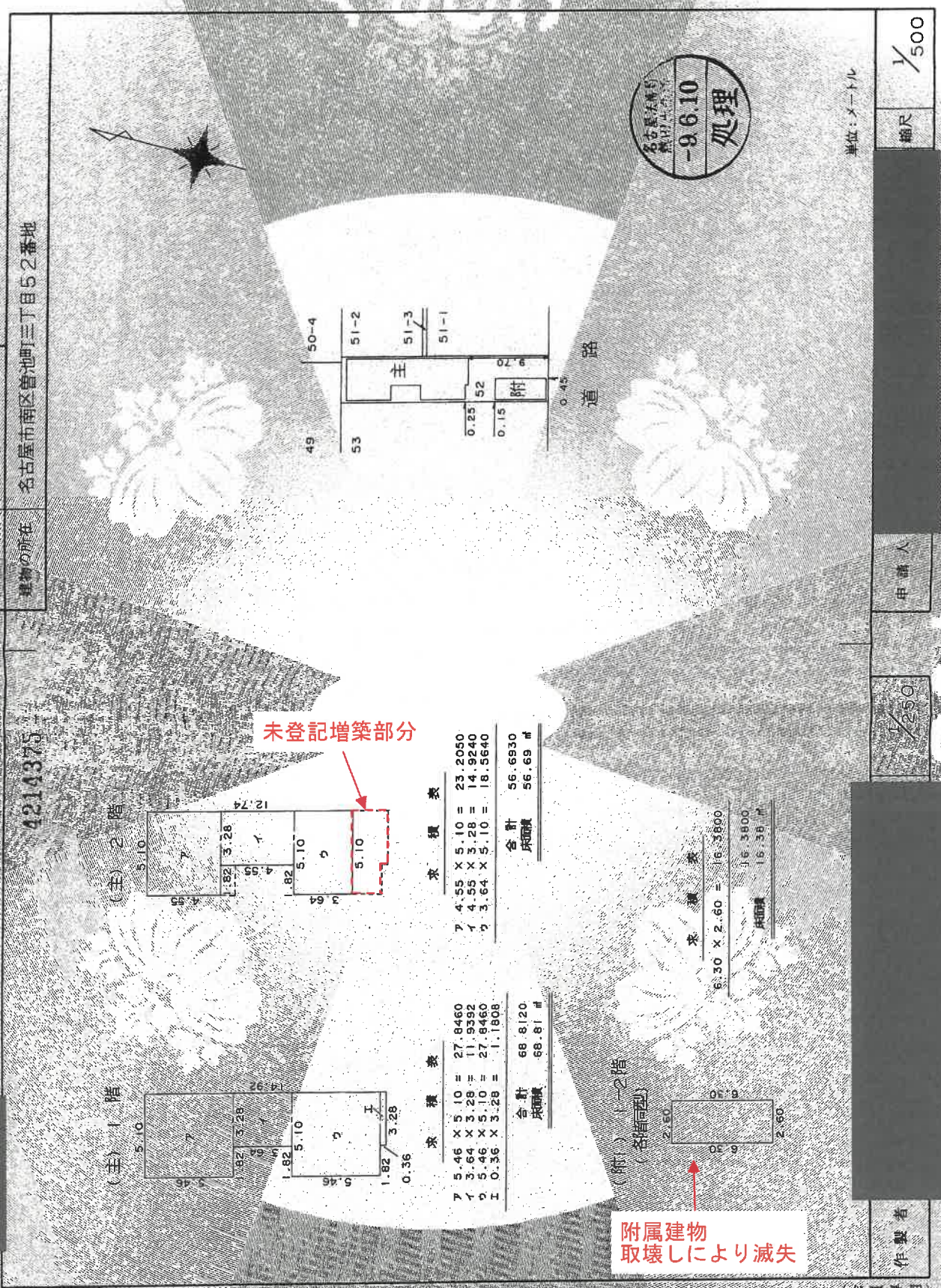
7	4.55 X 5.10 =	23.2050
1	4.55 X 3.28 =	14.9240
2	3.64 X 5.10 =	18.5640
合計		56.6930
床面積		56.69 m <sup>2</sup>



附属建物  
取壊しにより滅失

求積表

6.30 X 2.60 =		16.3800
床面積		16.38 m <sup>2</sup>



単位：メートル

作製者

申請人

縮尺 1/500

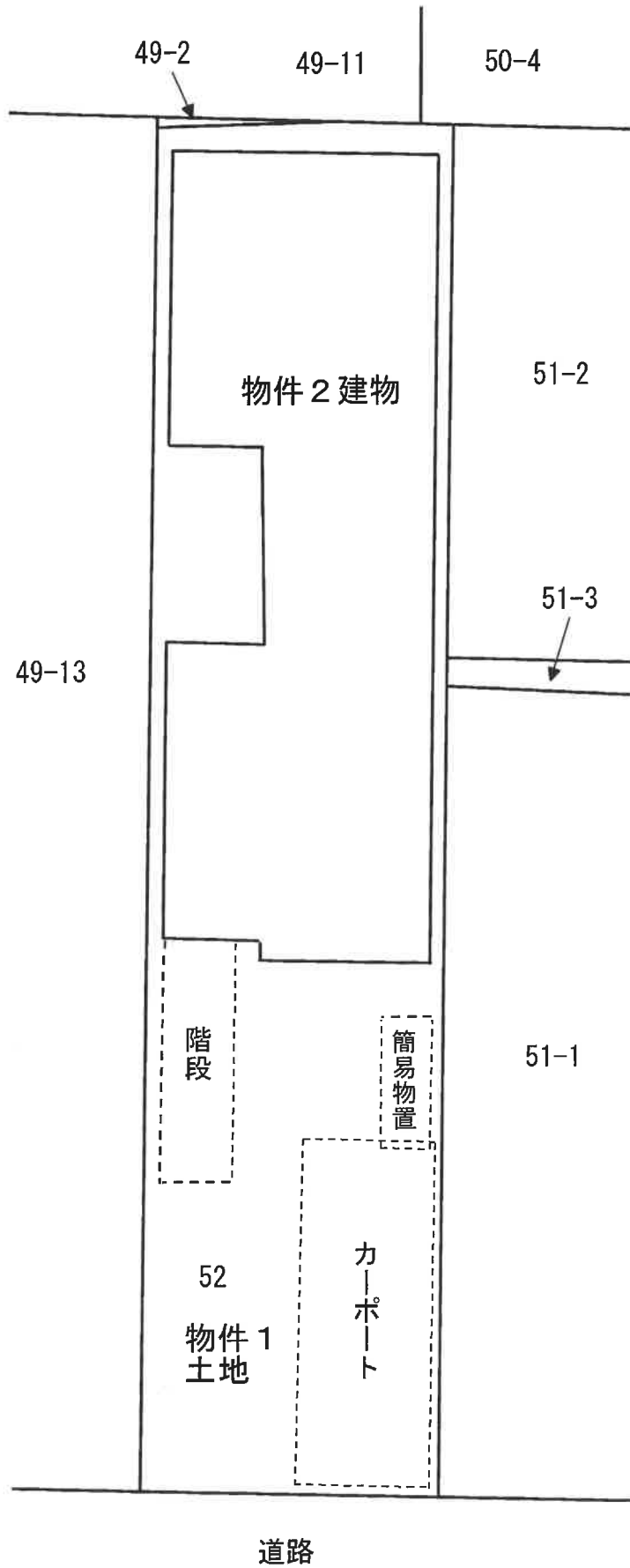
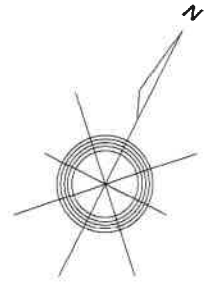
A 4判に縮小

(1) 令和5年1月31日  
令和5年1月31日附属建物等1滅失

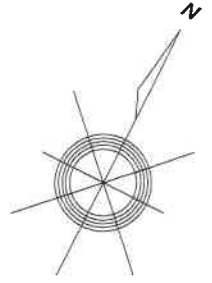
COPY

A 4 判に縮小

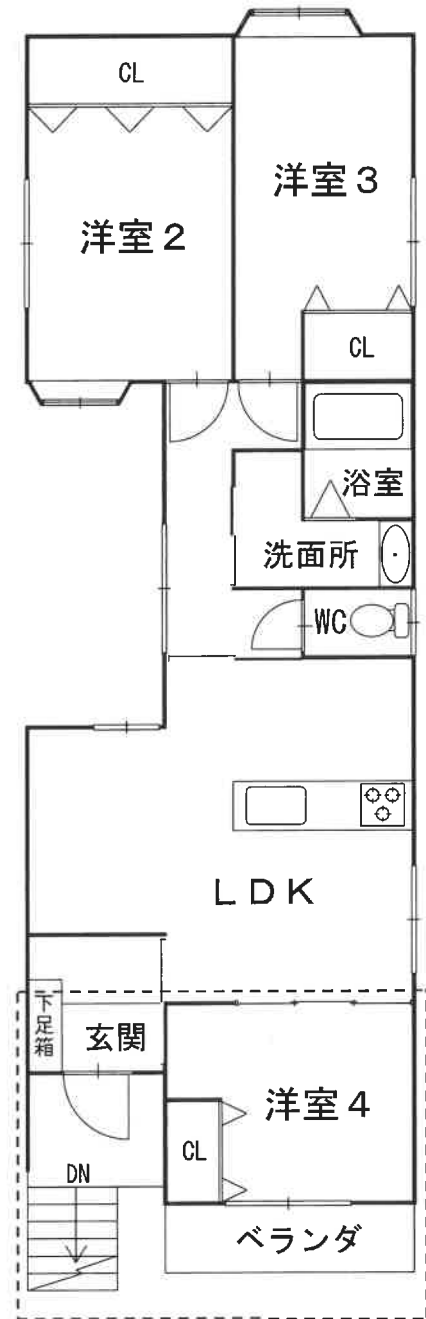
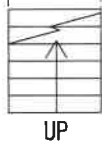
# 土地建物配置図（概略）



# 建物間取図（概略）



【1階】



【2階】

未登記  
増築部分

カーポート



写真1

簡易物置

物件2建物



写真2